



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月12日

上場会社名 株式会社ヴィア・ホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 7918 URL http://www.via-hd.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 横川 紀夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員 (氏名) 楠元 健一郎 (TEL) 03-5155-6801
 四半期報告書提出予定日 2020年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	19,056	△6.1	△22	—	△61	—	△176	—
2019年3月期第3四半期	20,284	△5.8	△403	—	△445	—	△1,226	—

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 △151百万円(—%) 2019年3月期第3四半期 △1,223百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	△5.53	—
2019年3月期第3四半期	△38.76	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	15,843	2,802	17.7	87.68
2019年3月期	16,530	2,946	17.8	92.23

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 2,798百万円 2019年3月期 2,943百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	0.00	0.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,600	△4.4	50	—	0	—	△260	—	△8.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	32,369,400株	2019年3月期	32,359,500株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	448,900株	2019年3月期	448,900株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	31,918,530株	2019年3月期3Q	31,633,692株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、「株式給付信託(BBT)」の信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が保有している当社株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業の設備投資増加の下支えや堅調な雇用関係を受け比較的底堅く推移したものの、消費税率の引き上げによる景気への動向懸念及び消費者物価の緩やかな上昇などの影響を受け、個人消費は持ち直しているものの、消費マインドは弱含みの状況であり、海外情勢においても米中の貿易摩擦などの世界経済の不確実性を背景として、先行き不透明な状況が続いております。

外食産業におきましても、中食業界を含めた顧客獲得競争はますます激しさを増し、長引く人手不足による人件費の上昇に加え、物流費の上昇や天候不順などによる原材料費の高騰など、経営環境はより一層の厳しさを増しております。

こうしたなか、当社グループにおいては、今後の大きな飛躍に向けた3ヵ年の中期経営計画『新・中期経営計画2022』を策定し、「既存店の再成長とコスト削減」を基軸として、現場第一・原点回帰・人材育成を戦略方針に掲げております。

また、今後も各業態において既存店の客数拡大に重きをおき、Q S C A（フードサービスの概念的価値を表す。Quality：クオリティ、Service：サービス、Cleanliness：クレンリネス、Atmosphere：アトモスフィアの頭文字）の継続的な向上施策を実施してまいります。

店舗数については、閉店が23店舗（うち、F C 1店舗）となり、当第3四半期末の店舗数は、477店舗（うち、F C 61店舗）となりました。

売上高については、居酒屋業界の競争環境の激化に加えて、働き方改革によるライフスタイルの変化で消費者ニーズが多様化したことや天候不順等が入客数減の要因となり、既存店売上高は前年同期比97.4%（客単価100.2%、客数97.1%）となりました。

売上原価については、メニューミックスによる粗利高の確保等により、売上原価率は前年同四半期に比べて1.4ポイントの減少となりました。

販売費及び一般管理費については、時給単価の上昇等による人件費率の増加や物流費用の上昇等によるコスト増加があったものの、外部委託費や交通費等の経費見直し、店舗数の減少等による減価償却費の減少および消耗品や水光熱費の節減効果により、販管費率が前年同四半期に比べて0.4ポイントの減少となりました。

このほか、子会社における店舗の閉店に伴う減損損失及び店舗閉鎖損失の発生、リニューアルに伴う固定資産除却損等により、289百万円の特別損失を計上することとなりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの売上高は19,056百万円（前年同四半期比6.1%減）、営業損失は22百万円（前年同四半期は営業損失403百万円）、経常損失は61百万円（前年同四半期は経常損失445百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は176百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失1,226百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べ686百万円減少し、15,843百万円となりました。これは、現金及び預金が363百万円減少したこと等により流動資産が264百万円、有形固定資産が323百万円、敷金及び保証金が237百万円減少したこと等により投資その他の資産が116百万円減少したことで、固定資産が418百万円減少となったためです。

負債の部は、主に長期借入金金が274百万円減少したこと等により、負債合計で前連結会計年度末に比べ542百万円減少の13,041百万円となりました。

純資産の部は、親会社株主に帰属する四半期純損失を176百万円計上したこと等により、純資産合計で前連結会計年度末に比べ144百万円減少の2,802百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.1ポイント減少の17.7%となり、1株当たり純資産額は87円68銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2020年3月期（通期）の連結業績予想の売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益について、2019年11月6日付「2020年3月期 第2四半期業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」の公表数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,643	2,280
売掛金	737	724
原材料及び貯蔵品	190	200
その他	481	583
流動資産合計	4,053	3,789
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,354	5,157
機械装置及び運搬具（純額）	635	637
工具、器具及び備品（純額）	298	267
リース資産（純額）	330	241
土地	1,190	1,190
建設仮勘定	24	16
有形固定資産合計	7,834	7,511
無形固定資産		
のれん	1,036	952
リース資産	195	228
その他	145	217
無形固定資産合計	1,377	1,398
投資その他の資産		
投資有価証券	471	507
敷金及び保証金	2,708	2,471
繰延税金資産	17	126
その他	59	35
投資その他の資産合計	3,256	3,140
固定資産合計	12,469	12,050
繰延資産		
新株予約権発行費	7	3
繰延資産合計	7	3
資産合計	16,530	15,843

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,361	1,317
1年内返済予定の長期借入金	499	499
未払金	413	415
未払費用	745	829
未払法人税等	64	54
賞与引当金	130	99
リース債務	179	166
資産除去債務	164	189
店舗閉鎖損失引当金	120	163
株主優待引当金	112	74
その他	508	412
流動負債合計	4,299	4,222
固定負債		
長期借入金	7,501	7,226
リース債務	404	345
資産除去債務	1,000	940
繰延税金負債	56	12
その他	320	293
固定負債合計	9,284	8,818
負債合計	13,583	13,041
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,931	4,935
資本剰余金	1,225	1,229
利益剰余金	△2,733	△2,910
自己株式	△501	△501
株主資本合計	2,921	2,752
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21	46
その他の包括利益累計額合計	21	46
新株予約権	3	3
非支配株主持分	0	0
純資産合計	2,946	2,802
負債純資産合計	16,530	15,843

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	20,284	19,056
売上原価	6,585	5,915
売上総利益	13,698	13,140
販売費及び一般管理費	14,102	13,162
営業損失(△)	△403	△22
営業外収益		
受取利息及び配当金	3	3
受取賃貸料	54	50
その他	12	12
営業外収益合計	70	66
営業外費用		
支払利息	72	67
借入契約に伴う費用	28	26
その他	11	10
営業外費用合計	112	105
経常損失(△)	△445	△61
特別利益		
固定資産受贈益	12	—
固定資産売却益	—	6
受取補償金	15	21
店舗閉鎖損失引当金戻入額	9	34
特別利益合計	37	63
特別損失		
減損損失	600	156
固定資産除却損	18	34
店舗閉鎖損失引当金繰入額	130	90
その他	30	7
特別損失合計	779	289
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,187	△287
法人税、住民税及び事業税	43	53
法人税等調整額	△4	△164
法人税等合計	38	△110
四半期純損失(△)	△1,226	△176
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△0
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,226	△176

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純損失(△)	△1,226	△176
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2	25
その他の包括利益合計	2	25
四半期包括利益	△1,223	△151
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,223	△151
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは「外食サービス事業」の単一セグメントであり、開示情報としての重要性が乏しいと考えられることから、記載を省略しております。